

# あいあいあい

I eye 愛

2024年  
10月号



昨年開催された「Wa! わあ祭り 2023」の様子  
(今年の開催企画とは異なる場合があります)



## 笑顔あふれるお祭りで 仲間の輪を広げよう

Wa! わあ祭り2024実行委員長 太田代 一世

今年のあいコープのお祭り『Wa! わあ祭り2024』は、11月2日土曜日、仙台市若林区卸町のサンフェスタを会場に開催されます。

5月に発足した実行委員会にて、お祭りを盛り上げるために出された様々な計画が、ひと月ごとに具体的な形になってきました。昨年引き続き実行委員長をさせていただく私は今まさにワクワクしているところです！

お祭り当日はお買い物の他、試食を始めとした商品のお試し、県内3産地の新米や焼き肉、から揚げや汁物といったご飯ものや軽食の販売があり、飲食スペースも設置します。子供たちが遊べるスペースや、組合員お手製のかわいいパスちゃんの消しゴムはんこを使って、オリジナルバッグを作るお楽しみコーナーもあり、ご家族でお祭りを楽しんでいただけるよう準備を進めています。

昨年、出展者からいただいたアンケートで最も多かったのは「組合員さんと交流できた喜びの声」。職員

からは「配送担当の組合員さんと話せたことや、前に担当していた組合員さんが自分を覚えていてくれたことが嬉しかった」という声もたくさん寄せられました。

Wa! わあ祭りは販売やお試しだけではなく、最も大きな目的でもある【交流】を通じて喜びや組合員、生産者、職員の笑顔を生み出す場でもあります。今年のお祭りのテーマは仲間の輪を広げることです。組合員以外の方も来場いただけますのであいコープを紹介したい方がいらしたらぜひお連れ下さい。

30年以上前、私たちの生協が10年続いたことへの感謝を込めて行われた第一回目のお祭りのテーマである【人と人の輪、人と自然の和を大切にすること】という意思を、私たちは受け継いでいきます。組合員と生産者、職員の絆を強め、生産者や商品をより深く知ることができるこの機会に、多くの皆さんにご参加いただきたいと思っています。会場でお待ちしています。

### CONTENTS

- ▶エコフェスタ2024にあいコープが出展 ……2
- ▶地区委員会 新しい運営形式に ……4-5
- ▶女川夏の文化祭で鍋団子チクチク ……7
- ▶デボジット制度を活用しよう ……3
- ▶ゆく夏を惜しむあいコープの冷やし中華 ……6
- ▶生産者さんにあいに行こう【北館製麺の巻】 ……8

## 脱原発エネルギーシフト委員会 エコフェスタで省エネの知恵と工夫を紹介

9月1日、勾当台公園で開催されたエコフェスタ(主催 アメニティ・センダイ推進協議会)に委員会ブース出展をしました。

鍋布団を置き、まずは鍋布団の冷たいお茶を試してもらい、節電の工夫、そして女川原発ストップのコーナーを見てもらうと掲示を準備しました。来場者の方に足を止めてもらうため、今一度、何を伝えたいのかを確認。「エネルギーについて語り合いたいです」とプレートに書いて、お声がけをしました。

「冷たい麦茶、いかがですか」の声を足をとめてくださった方に、いざ鍋布団からやかんを取り出すと、その冷たさにみなさん驚きの表情に。そこか



エコフェスタへのブース出展も  
すっかり恒例に！  
地道な活動がんばっています♪



伊達武将隊・片倉小十郎重綱様が  
ブースを訪問する一幕も！  
(左は委員の向所さん)

ら、鍋布団の説明をしたり、節電のお話になったり。

会場では、ほかのブースを見学したり、お話を聞く交流も有意義でした。

仙台市のブースでは伊達武将隊のみなさんがおもてなしされていました。片倉小十郎重綱様をあいコープのブースにご案内することができました。「保冷保温は防災にも役立ちますね」と写真も撮っていかれました。後ほどSNSに載せていただけましたのも、今年の大きな収穫でした。

思いを持ち続けること、伝え続けること、繋がることの大切さを実感する1日になりました。ご来場、ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

脱原発エネルギーシフト委員会 向所 千夏

## 火曜日は青シャツで《パルでん Tuesday》 原発ゼロでんきをお勧め！

あいコープが再エネにこだわる「パルスシステムでんき」の取次ぎを開始したのは2017年。太陽光や風力、水力、鶏糞バイオマスなど電気を作る過程がはつきりわかり「原発に頼らない再エネ中心の電気」であるパルスシステムでんきは、組合員に確実に支持されてきました。

ところが世界情勢の悪化に伴い、電力会社にも苦難の時代が。パルスシステムでんきも苦境に立たされ、新規加入を呼びかけられなくなりました。電気代高騰の中、「1円でも安く」を求めパルスシステムでんきを解約する人が一定数いる中で、あいコープ組合員の解約は最小限に留まり、脱



朝礼にて 背番号ゼロの青いTシャツで  
奥田さんの話を聞くあいコープ職員たち

4分の動画で  
パルでんを知る



原発や環境に対する思いの強さを感じたと、パルスシステムでんきの奥田部長は語ってくれました。

そんな契約者の想いで危機を脱し、情勢が落ち着きを見せ始めたため新規加入を再開。あいコープでも改めて組合員に電力会社の切り替えをお勧めする活動が始まりました。その一つがパルでんチユースデーです。火曜日の配達職員たちはいつもの赤い制服ではなく青いTシャツを身に付け、原発に頼らない電気への切り替えをご案内しています。

8月27日、奥田部長もパスちゃんトラックに同乗し、組合員さんへのお勧めを行いました。原発もCO2も「ゼロ」を目指して暮らしをシフトするために、切り替えについてお気軽に配達職員にご相談ください。

理事 鈴木 真奈美

## しおさい地区&仙南地区 タンポポ村のスモークサーモンを学ぶ

今年度、私達2地区が学習するあいコープPBは「スモークサーモン」。

タンポポ村の牛渡社長にお話を聞きました。

原料はロシア産の紅鮭。冷凍で仕入れたものを下処理し、温度管理に気を付けながら大きな樽で塩漬けします。その後乾燥室で乾かし、桜のチップを使い低温で燻します。冷燻後は一晩冷蔵庫保管し、じっくり味をなじませるのだそう。完成後、真空状態でパッケージ包装し、急速凍結し保管します。

また、開発当初から変わっていないという原材料のことも実物を見ながら教わりました。「酸味料」とは「リ



タンポポ村の  
商品づくりへのこだわりを聞く



スモークサーモン  
538円(税抜き)

ンゴ酸」で、酸味が魚の臭みを消したり保存性を高めること、また粉状態の「還元水あめ」も、手作りジャムと同じく甘味を加えることでより保存性が高まるそうです。

牛渡さんおススメは、スモークサーモンと薄くスライスした玉ねぎをレモンドレッシングでいただくサラダとのこと。気付けばスモークサーモンが好物になっていたと笑顔でお話されました。

理事 藤田 紀子



牛渡正典社長(前列右から2番目)と  
参加した理事、地区委員

## リユース瓶を繰り返し使おう 石けん環境委員会が鎌田醤油を見学

あいコープのPB(プライベートブランド)商品「あいシテル」のお醤油や麵つゆなどは、ガラス瓶に入っています。輸送の重量負担やコストがあってもガラス瓶にこだわる理由は、プラスチック削減とリユースできることにあります。あいコープでは、大型の瓶は返却すると20円が戻る「デポジット制」を導入しており、組合員への積極的な返却を呼び掛けています。

8月27日、美里町にある鎌田醤油を石けん環境委員会が訪ね、鎌田専務の案内で、集められたリユース瓶を洗う洗瓶場を見学しました。環境負荷を減らそうと、熱いお湯や苛性ソーダを使って洗浄し、排水は敷地内にあるため池で自然の力で分解した後外部に流していることなどを知り、参加者一同、感心しきりでした。



洗浄終了後のガラス瓶



洗浄する瓶を示す  
鎌田醤油の鎌田専務



Rマークの瓶は回収可能  
大型瓶は20円のデポジットも

### ◆参加した委員の感想から◆

瓶は主に水の勢いを利用して洗浄していること、瓶の口を守るためにキャップをつけたままの回収が大事であること、軽量瓶は強化のために周りに薄いプラスチックの表面コーティングをされていることを初めて知りました。リユースを取り入れているのは素晴らしい取り組みだと思っておりますが、この始まりは元々昔から日本人が酒や醤油で利用していた一升瓶が、同じ形と大きさでどこでも使えて再利用をしていたところが基本になっているのお話で、もともと日本にあったものだったんだというの発見でした。食もリユース文化も、日本人は今色々なものを取り戻していく時なのだろうと感じました。

近年は理事会・担当理事が引っ張ることの多くなっていた地区委員会活動。ですが、本来は各地区の組合員さんによる自主的な活動の場です。そうした原点に立ち戻り、地区を活性化させていくため、今年度より各地区委員会に委員長さんを再擁立しました。今後は委員長さん・委員さんが中心となって、それぞれの地区を運営していきます。新米委員長さん達にインタビューしました！

## 泉 A

### 泉 A 地区 三浦和子委員長

- ① 産直豚肉
- ② あいコープの商品(食材)の良さを地区委員さんと共有しながら仲間を増やしていきたい。
- ③ 組合員歴ベテランさんから子育てママ組合員さんまで、年代を超えて和気あいあいと、試食しながら盛り上がる場所です。



美味しい・楽しいがたくさん！  
(趙さんの味工場見学会にて)

## 泉 B

### 泉 B 地区 毛利佳奈委員長

- ① 米粉パン
- ② サンドイッチパーティー！
- ③ 少人数でゆる〜く活動しています！子育て世代の多いメンバーなので、エネルギーで笑いが絶えません！



定例会で石けん学習会



## 宮城野 若林

### 宮城野若林地区

#### 佐藤有唯子委員長

- ① こだわりの万能つゆ
- ② 委員さんのやりたい企画や勉強会を実現したいです。
- ③ 4人で活動しているのでこじんまりした雰囲気です。試食をしたり、企画の試作をしたり、この商品オススメなどの情報交換をしています。

わ・は・わ大衡見学会  
(社会福祉法人みんなの輪)



## 青葉 A B

### 青葉 AB 地区 菊池さおり委員長

- ① 花見園プリン
- ② みんなでお料理を作って、おしゃべりしたいです。
- ③ みんな、おしゃべりが大好きで、和やかな雰囲気です。お料理のことや環境のことに

詳しい方もいるので、勉強になります♪

定例会の様子  
いつでも見学受付中です！



コロナ禍を経てリニューアル！

私たちの

# 地区委員会 を紹介します

## 仙南

### 仙南地区 甲田彩織委員長

- ① 国産丸大豆醤油
- ② 生産者さんや他の地区の委員さんとの交流、新しいあいコープ商品の開発、地区委員さんそれぞれが得意なことを生かした企画
- ③ 自分では選ばない商品の試食ができた、生産者の方の想いが知れたり、実際に見学に行けたりと、地区委員としての活動でますますあいコープの商品への理解が深まりました！地区委員活動で、美味しい+楽しい体験を共有しましょう♪



ランカスターさんをお招きして  
「美味しい紅茶の入れ方講座」

## しおさい

### しおさい地区 松戸友紀委員長

- ① わ・は・わのもっちり米粉パン
- ② 環境の為になる楽しくて新しい勉強、体験
- ③ 情報を持ち寄ってワイワイ楽しく活動しています。誰かの発案で、1人では出来ないような事もみんなで取り組めるのが地区委員活動の良いところだなあと実感しています。



新たな出会いと発見がたくさん詰まっています♪

## 石巻



脱原エネシフ委員会コラボ  
鍋団教室！

### 石巻地区 長沼利枝委員長

- ① マヨネーズ、パスちゃんヨーグルト、豆腐、納豆、しょうゆ、高橋徳治商店の練り物、春巻きの皮等々
- ② 1.鍋団の普及 2.食べる力をつける。
- ③ クレパスの箱みたいかな。一色でもいろんな絵が描けるけどたくさんの方が色があるとなお楽しい。

## 太白

### 太白地区 菅井蘭委員長

- ① 鎌田醤油さんの米こうじみそ
- ② あいコープの商品を通して、食や環境のことを学んでいきたい。
- ③ 年齢も様々で人数が多くにぎやかな雰囲気です♪料理が得意な方、石けん詳しい方など、お互いに学び合える楽しい地区です。毎月の定例会では、自分達が学びたいこと、やってみたいことを企画しています。



小さなお子さん連れも  
ウェルカムです♪

## 8/22 プラスチック条約策定に関する要望署名のキックオフ学習会

海洋プラスチックゴミの総重量は2050年までに魚の総重量を超えると予測されています。今年末までにプラスチック条約が策定されることを受け、子どもケミネットでは政府に対し「新たな生産量の削減」「プラスチックに含まれる有害化学物質の削減」「使い捨てプラスチックの使用を段階的に禁止」という3つの提言をします。署名活動のスタートとなる今回の学習会では、国立環境研究所の梶原夏子氏より、廃プラからリサイクル用に作る再生ペレット中に含まれる有機フッ素化合物などの有害化学物質の問題を学びました。あいコープを含む全国の各団体より活動報告と署名活動への決意表明がありました。

理事長 高橋 千佳



## 9/1 STOP! 女川原発再稼働宮城県民集会

「原発廃炉の一里塚」  
9月1日 STOP!女川原発再稼働宮城県民集会が元鍛冶町公園にて行われ、原告団として発言してきました。女川原発再稼働差止訴訟裁判は、11月27日仙台高裁で判決が言い渡されます。司法は女川原発の廃炉を決定し、更に全ての原発の廃炉に向けて電力会社も政府も誠実に向き合うよう求めます。8/25の再稼働を問う講演会で、登壇者の上岡直巳氏は、原子力は「令和の玉砕」と戦時中に多くの国民がどん底に追い込まれたことと原子力政策は酷似していると言われました。裁判は廃炉への一里塚、玉砕にさせないために共に頑張りましょう。

脱原発エネシフ委員 長沼 利枝



あいコープののぼり旗を掲げ、  
仙台の街を行進する参加者

わだいの  
たねまき



## PB(プライベートブランド)商品でランチ 贅沢食材で冷やし中華の食べ比べ♪

宮若地区委員会では、まだまだ暑い8月末に冷やし中華のランチ会を開催しました。メインはエコシユリンプや産直の豚肉を使った2種類の冷やし中華の食べ比べです。いつもの冷やし中華ではなく、食べたことのない贅沢な冷やし中華を食べてみたい！と春から委員のみなさんと企画してきました。冷やし中華のアレンジレシピはとも多くて悩みましたが、「エビとトマトのごまだれ冷やし中華」と豚肉とナスのおろし冷やし中華に決まりました。

今回一緒に調理した職員さんや参加者さんからは、「さっぱり味もゴマ味も美味しかった」「安心なお肉や野菜のトッピングで大満足！」



エビや豚肉、お野菜もたっぷり！  
豪華な冷やし中華



あいコープのキッチンスタジオで  
ワイワイ楽しく調理



マツダ製麺の冷やし中華  
また来年をお楽しみに

「なかなか買えないエコシユリンプは、味がしっかりしていておいしかった」などと、豪華でボリュームのあるメニューは皆さんに美味しいと大好評でした。  
その他、趙さんのキムチも2種類、パスちゃんヨーグルトのデザート、残ったナスでスープも作り豪華なランチ会となりました。  
冷やし中華は具材のレパートリーがマンネリ気味になりがちですが、定番からアレンジまでバリエーション豊かな冷やし中華を食べて、いつもと違った夏の味を体験できました。

理事 高橋 あゆみ



みんなの  
資源循環プロジェクト  
—第7回—

あいコープ資源循環型農業推進プロジェクトでは、地域の未利用資源を生かして、その土地にあったオリジナル堆肥を作ることが目標です。メンバーで力を合わせて作った種堆肥を6月下旬に各産地に分配し、大郷グリーンファーマーズでもオリジナルの堆肥として増やす作業を開始しています。

大きな桶で種堆肥を3杯準備し、自社の米ぬかやもみ殻のほか鶏糞などを、対比を考えながら混ぜ、世話を続けて2か月余り。毎日の変化が面白く、温度や糸状菌の変化に一喜一憂しながら進めています。ようやく、なんとハウス一つ分程の量の試作堆肥第一号(う)を作ることができました。

私たち大郷が理想とするのは虫に負けない野菜作りの助けになる堆肥です。有機の小松菜をお届けしていますが、虫食いがある葉を「有機だから仕方ない」ではなく、申し訳なく思っています。殺虫剤など農薬を使わなくても、土と水の力で虫に負けない元気な有機野菜を届けるため頑張ります。

大郷グリーンファーマーズ 熊谷 剛介



堆肥の状態を確認



この小松菜を強く育てたい!

2024年9月3日(火)

### 理事会議事録抄

▼チクテック株式譲渡に関する契約を承認した▼役員車売却に伴う損失補填及び役員報酬の自主返納について承認した▼ジョイケアの託児に関するルール見直し案を承認した▼肉祭り企画案を承認した▼役員退任慰労金について協議した▼外部ハラスメント研修の導入を承認した▼フォーラム2024の企画案を承認した▼「戦禍のパレスチナを知ろう」学習会企画案を承認した▼フードドライブ企画案を承認した▼社会福祉法人みんなの輪見学ツアー企画案を承認した▼身体の整え方講演会企画案を承認した。

### 組織概要

(2024年8月分)

【組合員数】	16,905名
【供給高】	258,285千円
【一人実利用高】	5,268/週
【出資金】	1,360,275千円



●利用者さんができる作業やお仕事を見つけ、ご自身が身につけるまでお互いに変だと思ふ。私達が利用することで、利用者さんの賃金に繋がることをもっとアピールできたらと感じた。(わ・は・わ大衛見学会参加者感想より)

## 女川から未来をひらく夏の文化祭 鍋布団ワークショップが大盛況

8月31日、女川町まちなか交流館で行われた「女川から未来をひらく夏の文化祭」に「鍋布団を縫って作ってー調理して試食してみようー」のワークショップで参加してきました。会場には沢山の来場者の方々が来られ、鍋布団にも興味を示してくれた方も多く当初の予定より多い12名の参加となりました。脱原委員レジェンド先生から糸を無駄にしない縫い方等の説明を受けながら、みなさんとても楽しそうに制作されていました。



直線縫いだけでできるから  
初心者でも簡単

昼食は鍋布団ご飯とカレー！熱を使う時間が短い省エネ料理、熱い夏に最高だね、そして何よりジックリ熱が加わり美味しいねと言っていただけ



鍋布団の中で炊けたご飯に  
歓声が上がりました

「災害時カセットコンロの節約にもなるね」との声も聞かれ、「この日は九州で台風が猛威を振っていた事もあり重みのある言葉だ」と大きく頷きました。文化祭実行委員である土屋聡さんが「鍋布団を抱きかかえてスキップで帰る人を見た。いいなあって思った。作るのっていいよね。しかもみんな縫うのって、最高だよ。」と当日の雰囲気や伝わるブログを書いて下さり、未来をひらく人達の想いや笑顔にふれられた素敵な時間となりました。

理事 萩原 晃世



## 私のオススメ商品



私のおすすめ商品は高橋徳治商店の「お好みさつま揚げ」です。魚のすり身に帆立とたっぷりの野菜を入れたお好み焼き風の揚げ蒲鉾です。

魚のたんぱく質と野菜の栄養価が同時に摂れるおすすめの一品で、魚や野菜が苦手な方でもおいしく食べられますが、人肌ぐらいに温めるとよりおいしく食べられます。おかず、おやつ、おつまみにと三拍子揃った「お好みさつま揚げ」をぜひ味わってみてください。

商品部 商品課 郷右近 司

## 編集後記

スーパーの商品棚からお米が消え、インスタントラーメンが並んでいるそう。あいコープでも欠品しご迷惑をお掛けしています。そんな中、あいコープの配送で登録米が届きました。しかも登録時の価格のままです。登録米を利用している組合員はみんな安堵していることでしょう。「年間通して食べるよ」と約束して食べ続けて来たから、産地も生協も組合員との約束を守ってくれたのです。ありがたい。良い時も悪い時も、病める時も健やかなる時も、産地を支え産地に支えられて食べていこう。

理事 鈴木 真奈美

## 委員さん募集中！

あいコープの仲間と  
食のこと  
環境のこと  
一緒に話しませんか？

お問い合わせ先  
☎ 0120-255-044  
Fax 0120-849-324  
Email [soshiki@mamma.coop](mailto:soshiki@mamma.coop)  
(担当：組織運営室長 豊嶋)



## ジョイケア NEWS

ジョイケアシステムは、あいコープみやぎ独自の地域福祉政策で、組合員全員の拠出金(100円/月)によって成り立っている助け合いの仕組みです。社会福祉法人「みんなの輪」、NPO法人「お茶っこケア」、ビッグイシューへの支援など、地域福祉にも役立てられています。個人で利用できるサービス(ささえあい/たすけあい/集団託児/慶弔・出産/電話相談)もあり、組合員同士の助け合いやケアメイトによる集団託児なども多く利用されています。

### ジョイケア利用状況 (2024年8月分)

ささえあい(保障)	0件	◆集団託児	
たすけあい(ケア)	11件	利用延べ人数	13名
集団託児	6件	◆ケア時間	
慶弔・出産	18件		50.5時間
電話相談窓口	8件		
計	43件		

## 組合員が利用できる電話相談

お申込み・お問合せは  
ジョイケア事務局へ



0120-50-7277 平日 9:00~17:00

年金相談・11/12(火) 社会保険労務士 清野道子氏

13:30~15:30

法律相談・11/12(火)、11/20(水) 弁護士 倉林千枝子氏

13:30~15:30

子ども相談・11/19(火) 宮城教育大学教授 菅井裕行氏

10:00~12:00

\*介護相談は相談日のご希望を伺います。

介護相談 (ケアプランセンター木もれび 山崎彰子氏)

▼随時受付可能ですが、各相談窓口前週の金曜日までに予約して下さい。▼金曜日が祝日の場合は直前の平日の受付時間まで受付します。▼予約して頂いた方には、相談日に相談員からお電話を差し上げます。

●(入協した時に)組合員活動があるとは聞いていましたが、畑などでの交流だと思っていたら、一緒に料理して食事まで、楽しめて貴重な体験で良かった。(「宮城野若林地区 冷やし中華企画」に参加した職員より)

## 自社工場で製粉から製麺まで。貴重な「挽きたて」「打ちたて」の現場を視察しました！

夏休みのさなかの8月、まんま通信でも大人気の「挽きたて打ちたてそば」を製造している(株)北館製麺の大きな工場を岩手県八幡平市に訪ねました。



摩擦熱の発生が少ないスイス製の巨大な石臼

全国を見回しても、製粉から自社で行うそばメーカーは数少ないそうです。

製粉工場と製麺工場との間にはパイプラインが通っており、石臼で挽いたそば粉をラインで即日製麺工程へ運ぶという徹底ぶり。厳重に衛生管理された製麺工場では、挽きたてのそば粉から色々な商品が生み出されます。乾麺の場合は最後の乾燥に約30時間かかり、玄そばから完成まで丸2日ほど。ということは、乾燥の手前までは1日もかけていないんですね。まさに挽きたて・打ちたて！

近年、夏の高温や豪雨により、昆虫による花粉媒介がうまくいかなかったり、畑の土が流されてしまうといった影響を受けているそば栽培。東北のそば文化を担う北館製麺さんをこれからも応援していきたいと思いました。

製造部の山内さんの案内で、まずは工場に隣接した玄そば(ソバの実)の貯蔵庫へ。東北管内の契約農家から搬入された玄そばを、年間を通して15℃以下の低温で保管しています。この貯蔵庫のすぐそばに製粉工場と製麺工場があることが、何と言っても「挽きたて」「打ちたて」を可能にする北館製麺さんの強み。



打ちたてのそばが整然と並ぶ乾燥庫



山の上の傾斜地にあるそば畑。新そばの収穫はもうすぐ！



株式会社 北館製麺

代表取締役社長 北館 充史 さん(右)  
製造部 部長 山内 義徳 さん(左)

昭和23年創業、岩手県八幡平市にある日本そばに特化した製麺会社です。「そば」の美味しさは「香り」が一番だという思いから、原料である玄そばの調達から、そば粉の製粉、製麺まで一貫して、こだわりのそば造りを行っています。

原料の玄そばについては、各そば生産組合さんをはじめ農家さんとそばの契約栽培を締結し、穫れたての玄そばを殻の付いた状態のまま低温貯蔵施設で保管し鮮度を保っています。そば粉の製粉については香り高い方法として大型の石臼で丁寧に挽いております。その挽きたての香りを維持したままのそば粉を粉の状態に取り置きなどせず、直ぐに麺づくり。挽きたて打ちたての香り高いそばをお楽しみ頂けます。

代表取締役社長 北館 充史

### 今後の予定

**Wa!わ祭り2024**

2024年11月2日(土)10:00~14:00  
仙台卸商センター サンフェスタにて！  
(地下鉄東西線卸町駅から徒歩7分)

女川原発が止まってから

**4924** 日目

(2024年10月1日現在)

お楽しみも  
学びも  
あいコープで



10/22 火

あいコープ理事会主催  
**戦禍のパレスチナを知ろう**  
～オリーブオイル生産者のいま～

場所/エル・ソーラ仙台 大研修室  
時間/10:00~12:00 参加費/無料  
定員/50名(託児定員5名)  
話し手/UAWC ファッド・アブセイフ氏 他

12/5 木

ジョイケア主催  
**冬の体の整え方 食べ物と漢方のお話**

場所/日立システムズホール エッグホール  
時間/10:00~12:00 参加費/無料  
定員/70名(託児定員10名)  
講師/小児科医 寺澤政彦氏